

地方創生推進交付金事業実績



平成29年7月3日

平成29年度第1回木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会



木津川市

地方創生推進交付金について

【補助金概要】

①交付金の目的

平成28年度からの地方版総合戦略の本格的な推進に向け、地方版総合戦略に位置づけられた、地域再生法に規定する認定地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を、複数年度（3年から5年）にわたり安定的・継続的に支援する交付金。

- ①地方版総合戦略に基づく、自治体の自主的・主体的で先導的な事業を支援
- ②KPIの設定とPDCAサイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援
- ③安定的な制度・運用を確保（法律補助・継続的な支援）

②交付率

1 / 2

③交付決定額・実績額

交付決定額：10,094千円（単独事業1事業、広域連携事業3事業、平成28年8月30日及び平成28年12月22日交付決定）

実績額：9,053千円（交付決定額と実績額の差は、入札差金などによるもの）

1. 「健幸きづがわ」推進プロジェクト
 -きづがわスマートウェルネスシティプロジェクト-

基本方針 : 5 地元教育機関や企業との連携によるまちの活性化

事業内容 : 医療データや介護データなどから、現状分析や将来の医療費予測及び施策効果などを解析し「見える化」する健幸クラウドシステムを導入した。

今後の方針 : 将来の医療費の抑制、健康ボランティア活動の推進のため、引き続き取り組む。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
きづがわスマートウェルネスシティプロジェクト	4,346,000	3,521,391	医療費抑制効果額	-	-	-

2. 今だけ、ここだけ、貴方だけ観光推進事業
 -山背古道アナログ遊びプロジェクト-

基本方針 : 2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

事業内容 : デジタル機器を活用したアナログ遊びを導入し、幅広い世代やインバウンドに対応した仕掛けづくりを構築するため、山背古道アプリを開発するとともに、マップやのぼりを作成した。

今後の方針 : 「お茶の京都DMO」との連携強化のため、継続して取り組む。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
山背古道アナログ遊びプロジェクト	662,000	662,000	観光消費額	21.6億円	22.55億円	104%

3. 老若男女総輝き事業

－子どもと地域をつなぐ居場所づくり事業－

基本方針 : 4 小さな拠点を活用した個性と魅力あふれる地域コミュニティの充実

事業内容 : 学校の空き教室を活用し、地域の方々が集える場所づくり、子どもたちへの学習や指導及び会話できる居場所づくり（イングリッシュ教室など）事業を実施した。また、子育て支援情報ホームページを開設し、子育て情報の発信に取り組んだ。

今後の方針 : 継続して取組みの更なる発展・展開に努める。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
子どもと地域をつなぐ居場所づくり事業	2,836,000	2,619,633	年少人口	12,609人	12,980人	103%

4. 京野菜・織物リジェネレーション事業

－1まち1キャンパス・旧KIOSK利活用事業－

基本方針 : 4 小さな拠点を活用した個性と魅力あふれる地域コミュニティの充実
5 地元教育機関や企業との連携によるまちの活性化

事業内容 : 【1まち1キャンパス】

京都大学と南陽高校及び地域住民が連携し、地域資源の活用による地域活性化に取り組む。

【加茂駅のKIOSK跡利活用】

加茂駅のKIOSK跡を活用し、観光情報の提供など、魅力発信に取り組む。

今後の方針 : まちづくりに取り組む、取り組もうとする人材を創生、育成するため、引き続き支援を行う。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
1まち1キャンパス 旧KIOSK利活用事業	2,250,000	2,250,000	観光入込客数	95万人	98.7万人	104%